



1.個人モニターは12.1インチのタッチパネル式。2.足元空間はよりすっきり広く。個人エンターテインメントの機器類はすべて座席内に納めた。3.A4サイズPCが楽に置ける大型テーブル。使いやすいペットボトルホルダーとカップホルダーを設置し、全体の収納力を高めた。4.フットレストは3段階に調節可能。

WELCOME! NEW SKY Vol.03

JAL SKY SUITE 777

感謝とともに、新しい空へ

日本航空は2013年1月より、すべての座席と食事メニューを一新したサービスを開始した。その第一歩となったのが、東京(成田)=ロンドン線のボーイング777。生まれ変わったデザインとサービスには、そのすべてに日本のおもてなしの心を込める。第3回となる今回は、リニューアルされたプレミアムエコノミーとエコノミークラスをご紹介します。進化したSKY SUITE777の詳細をご覧ください。

村松謙二(編集部)=文
Text by AGORA

機 内で一番多くのお客様がいらっしゃるのが、エコノミークラスだ。低コスト航空会社が数多く就航し、インターネットの普及で個人旅行者が増加していく現在、多くのお客様にJALを選んで頂くためには、エコノミークラスとプレミアムエコノミークラスの強化と充実が欠かせない。

まず、プレミアムエコノミーに座ってみる。今までの座席と大きく異なるのは、足回りの広さだ。現在のサイズから前後の幅を約10

センチ広げ、座席下の空間も広がったことから、自由度が増したとの印象を持った。これなら前の座席のお客様、隣のお客様にも気兼ねなく過ごせる。加えて背もたれが倒れず、後ろのお客様との空間を狭めないことも嬉しい。次に驚いたのがテーブルの広さ。A4サイズのパソコンでも余裕を持って置くことができ、小さいメモ帳を置いたりUSBを差してもゆったり感がある。ビジネスマンにとって心地よい環境と云ってよい。ちなみに筆者は180センチ、100キロ。先程から脚を組み、ゆったりとメモを取っている。

エコノミークラスの座席に移る。特筆すべきは「女性のお客様に喜んで頂ける」と感じたことだ。個人モニターの左右に2カ所、シートポケットに2カ所、合計4つ

新座席SKY PREMIUM(スカイプレミアム)。前後の幅を約10cm広げて機能性も強化。さらに上のゆとりをお届けする空間となった。

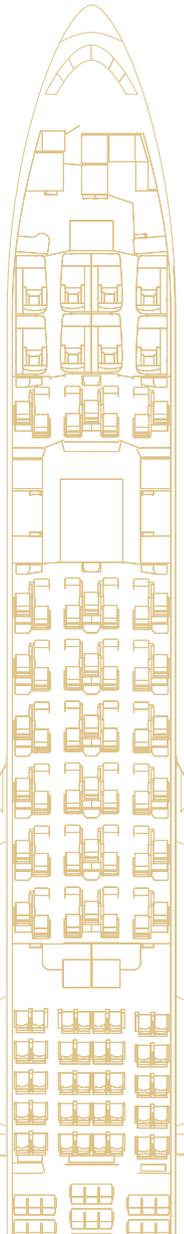


背もたれが倒れず、常にお客さまの空間は一定。座席のスライド幅は約7cm拡大(当社現行座席比較)。



新座席SKY WIDER(スカイワイダー)。座席の前後幅が最大約86cmに拡大され、快適性が向上した。(現行約79cm)。座席は現行よりもやや薄めになったが、座り心地は向上。

(右)ペットボトルホルダーと小物入れを独立。より使いやすいデザインとなった。(左)個人モニターは視認性に優れた10.6インチのタッチパネル式。スマートフォンホルダーと小物入れが両サイドにデザインされた。



の小物入れが新たに用意され、うち3カ所はメッシュ状。化粧ポーチ、コンタクトレンズのケース、携帯端末、あるいは出入国書類など、小物を探す手間が省かれる。前席の足元空間はプレミアムエコノミーと同様に空間が拡大、より快適となった。視認性の増したモニターもタッチパネル方式となり、分かりやすい操作手順で機内エンターテインメントを楽しめる。

両クラスともこれまでの座席は落ち着いた配色だったが、新座席はJALのコーポレートカラーである赤を採用。ヘッドレストカバーは、日本の伝統を彷彿とさせる市松模様をテーマに、モダンなデザインを採り入れた。毛布やクッションなど、布製のものの多くはこのデザインで揃えて統一感を出すそうだ。

新シート導入で、JAL SKY SUITE 777の基本座席数はファースト8席(現行8または9席)、ビジネス49席(現行77または63席)、プレミアムエコノミー40席(現行46または44席)、エコノミー135席(現行115または

スペック表	JAL プレミアム エコノミー	JAL エコノミークラス
座席配列	2-4-2	3-3-3
座席数	40席	135席
シート幅 (アームレスト間)	約48cm (一部座席を除く)	約47cm (一部座席を除く)
前後間隔 (ピッチ)	約107cm (一部座席を除く)	約84cm~約86cm (一部座席を除く)
個人モニター サイズ	12.1インチ (最前列は8.9インチ)	10.6インチ (最前列は8.9インチ)

156席)の計232席となり、改修前より少なくなる。座席数を減らすというのは航空会社にとって勇気がいる。それでもより快適な座席とサービスをご提供して、再び選んで頂く航空会社になるという強い決意を、取材を終えて感じた。

WELCOME!
NEW SKY